

(5) 実技試験（第2時の試験内容別に、以下の実技試験を実施します。）

ア 「小学校教育に関する科目」の受験者

○小学校の指導に関する基礎的実技
------------------

イ 「中学校教育に関する科目」（国語、社会、数学、理科、美術、技術、家庭）の受験者

国語	○国語の指導に関する基礎的実技
社会	○社会の指導に関する基礎的実技
数学	○数学の指導に関する基礎的実技
理科	○理科の指導に関する基礎的実技 （準備）白衣またはそれに代わる服装を用意してください。
美術	○美術の指導に関する実技 （準備）鉛筆、消しゴム、彩色用具一式（水彩絵具、筆、パレットや皿、筆洗等）、定規（30 cm程度のもの）、コンパス、カッターナイフ、カッターマット（A4判程度）、はさみ、接着剤を持参してください。
技術	○技術の指導に関する実技 （準備）作業のできる服装を用意してください。定規、三角定規、分度器、コンパスを持参してください。
家庭	○家庭の指導に関する実技 （準備）エプロン、三角巾、マスク、裁縫道具を持参してください。

ウ 「中学校教育に関する科目」（音楽、保健体育、英語）及び「高等学校教育に関する科目」（芸術（音楽）、保健体育、英語）の受験者

音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ピアノ演奏【中学校・高等学校共通】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J.S.バッハ作曲 インベンション二声の14番(変ロ長調)又は15番(ロ短調)のどちらか1曲を受験者が選択して演奏してください。</li> <li>・ 楽譜を見ながらの演奏も可とします。その場合は、楽譜を各自で持参してください。</li> </ul> </li> <li>○専門種目【中学校・高等学校共通】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 声楽又は器楽のいずれかを選択し、申込書提出時に、必要事項を記入した「音楽実技専門種目報告用紙」を同封してください。(注5)</li> <li>・ 受験当日、受験番号・氏名を明記した専門種目の楽譜を試験会場（各教室）で提出してください。楽譜は、試験終了後にお返しします。</li> <li>・ ピアノ以外の楽器については各自で持参してください。楽器の搬出入は、各自が責任をもって行ってください。</li> <li>・ 伴奏を必要とする人は、伴奏者を同伴してください。なお、受験者同士の伴奏は認められません。また、伴奏者は、実技試験開始時刻の30分前以降でない会場へは入れません。</li> </ul> </li> <li>○弾き歌い【中学校】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「花の街」（江間章子作詞 團伊玖磨作曲）、「花」（武島羽衣作詞 滝廉太郎作曲）の中から、当日指定された曲を、ピアノ伴奏をしながら歌詞唱してください。伴奏は、中学校用音楽の教科書（現行）に掲載されているものとし、楽譜を見ながらの演奏も可とします。その場合は、楽譜を各自で持参してください。</li> </ul> </li> <li>○初見視唱【高等学校】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8小節程度の新曲の旋律を固定ド又は移動ドで視唱してください。</li> </ul> </li> </ul>
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○器械運動、陸上競技、ダンス（中学校のみ）、武道（中学校は柔道、剣道から1種目を選択。高等学校は柔道のみ。）、球技（中学校・高等学校ともに当日に種目を指定。）</li> <li>・ 武道（中学校）の種目選択について、「保健体育実技選択種目報告用紙」に記入し、申込書提出時に同封してください。(注5)</li> <li>（準備）受験番号を記入した縦15 cm×横20 cmの白布を運動着の胸と背の部分に付けてください。また、運動用シューズについては、屋内用を用意してください。</li> <li>・ 柔道又は剣道については、必要な用具一式を各自で持参してください。</li> </ul>
英語	英語の指導に関する基礎的実技